

可燃ごみ搬出量

現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和3年1月分	996t
令和4年1月分	979t (前年比 17t 減)



冬来たりなば春遠からじ

今年の冬はラニーニャ現象の影響により、例年よりも多くの降雪に注意が必要とされた気象庁の長期予報通り、北日本を中心に全国各地で記録的な豪雪が発生しているところです。

この記録的な豪雪は、偏西風の蛇行によって冬の気圧配置が強まり、シベリア大陸から流れ込んだ冷たい北風が朝鮮半島北部の山脈でいったん二分され、その後日本海上で再び合流した時に形成される「日本海寒帯気団収束帯」によるものです。

このJPCZと呼ばれる収束帯に発達した雪雲が次々と流れ込むことによって、夏場に集中豪雨を発生させる「線状降水帯」と同様の仕組みで、局地的な大雪に対する警戒が必要になるというメカニズムです。

高島市内でも昨年の暮れから断続的な大雪に見舞われ、停電の発生や交通機関の乱れなど、市民生活にもさまざまな影響が発生したところでもあります。

福井正明

市長雑記



山や田畑にはその時に積もった雪が残り、京阪神から訪れる人々の驚くようですが時折伺えませんが、日々の暮らしでは厄介な存在であるこの雪も、やがては雪解け水となって河川から琵琶湖に注ぎ、山に積もった雪も山肌から浸透して地下水となり、自然豊かな高島の暮らしを潤してくれます。

琵琶湖の北湖では、酸素を多く含んだ表層の水が下層の水と混ざり合う「全層循環」が昨年到现在に続いて2年連続で確認されたとの嬉しい知らせがありました。

「琵琶湖の深呼吸」と呼ばれるこの現象は、周辺の生態系を維持するためにも不可欠なものとしていえます。広大な水源の郷である高島の農林水産業をはじめ、地域経済にも自然の恩恵が多くもたらされることを期待しています。

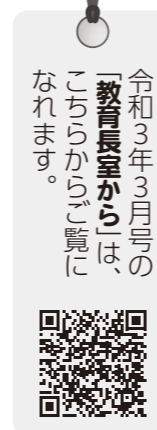
教育長室から
—これからの教育を創造する②— 上原 重治

学校の授業風景が大きく変化しています。子どもたちは、毎日タブレット端末を文房具のように使って学習しています。一人一台のタブレット端末を使用できるICT(情報通信技術)の教育環境が整ったからです。

今日の情報化や技術革新は急速に進展し、将来の社会を予測すること自体、非常に困難な状況にあります。さらに、新型コロナウイルス感染症により、一層先行きが不透明となっています。このような社会を生きていくには、目の前の事象から課題を見だし、一部の人間だけでなく全員が考え、悩み、そして「正解かどうかかわからないが、自分や自分を含めた皆がうなずける解決案(納得解)」を生み出していくことが重要であり、これから必要とされる資質・能力であると考えています。

本市の教育が「未来を創る人」を育てる場となるよう、学校教育ならびに社会教育の学びを改革していきたいと考えています。ご理解、ご協力をお願いします。

また、各公民館にも無線ネットワーク環境を整え、4月からICTを活用した学びをスタートします。社会教育においても、刻々と変化する社会情勢とそこに生きる人々の生活様式の変化から、その内容と方法を変えていく必要があると考えています。本年中に開校予定の(仮称)たかしま市民大学では、市民の皆さんが主体的に、探究的な学びが実現できる市民大学となるよう、現在、準備委員会



安全安心

交通事故発生状況

高島警察署 (22)0110
(令和4年1月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	6件	+ 2件
死者数	1人	+ 1人
傷者数	10人	+ 3人

発生場所	件数
マキノ	0件
今津	0件
朽木	0件
安曇川	2件
高島	3件
新旭	1件

※概数



火災・救急・救助件数

消防総務課 (22)5401
(令和4年1月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	1件	1件
車両	0件	0件
林野	0件	0件
その他	1件	1件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	16件	16件
一般負傷	37件	37件
急病	191件	191件
その他	24件	24件

救助	件数	累計(1月~)
火災	0件	0件
交通事故	3件	3件
水難事故	0件	0件
その他	1件	1件

環境放射線測定結果

原子力防災対策室 (25)8133

1月平均値(平日測定)	前月平均値
マキノ(マキノ支所前駐車場) 0.046 μSv/h	0.057 μSv/h
今津(今津支所庫付近) 0.030 μSv/h	0.038 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場) 0.061 μSv/h	0.058 μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場) 0.041 μSv/h	0.042 μSv/h
高島(高島支所東駐車場) 0.057 μSv/h	0.054 μSv/h
新旭(高島市役所本館北側駐車場) 0.044 μSv/h	0.048 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。
※日本での自然放射線による時間線量の通常値はおおむね0.2μSv/h以下です。